

3) 業務分担の効果

業務分担の進捗状況についてみると、医師責任者、医師ともに「診断書、診療録・処方せんの記載の補助」(それぞれ 31.5%、29.4%) が最も多く、次いで「主治医意見書の記載の補助」(23.5%、21.2%)、「静脈注射・留置針によるルート確保」(18.0%、17.2%)、「診察や検査等のオーダーリングシステム入力や電子カルテの入力代行」(16.0%、14.0%)、「検査の手順や入院の説明・慢性疾患患者への療養生活等の説明」(14.9%、11.0%) であった。

図表 163 業務分担の進捗状況

